

令和5年度 安芸市立伊尾木小学校 学校評価書及び学校関係者評価書

安芸市立伊尾木小学校

◎学校教育目標 「豊かな心を持ち、共に学び合う、元気でたくましい伊尾木っ子の育成」

【評価基準】 A：十分満足(85%以上) B：おおむね満足(70~85%未満) C：もう少し努力すべき(55~70%未満) D：大いに努力が必要(55%未満)

項目	中長期経営目標	短期経営目標	評価項目	達成基準	達成状況	自己評価	改善方策	関係者評価講評	関係者評価	
確かな学力・指導力の向上	<p>確かな学力を身につけさせる授業づくりの推進</p> <p>① 各種学力調査：全国平均(県版では県平均)+3.OP以上(算数は+8.OP)以上</p> <p>② 主体的・対話的で深い学び、個別最適な学びが実現している(質問紙の肯定的回答が全国以上になっている)</p> <p>③ タブレット端末を利用して、個別学習や協働学習の充実を図っている</p>	<p>○各種学力調査(全国学力調査、県学力定着状況調査、安芸市版学力調査)において全国(県)並みの学力が身につけている</p>	<p>○算数単元テスト、チャレンジタイム、放課後加力学習等を活用して基礎学力定着への取り組み</p> <p>⇒各種学力調査(全国学力調査、県学力定着状況調査、安芸市版学力調査)</p>	<p>○単元テスト：県設定正答率のクリア100%</p> <p>⇒各種学力調査(全国学力調査、県学力定着状況調査、安芸市版学力調査)</p> <p>国語(全国(県)平均) 算数(全国(県)平均+3) 理科(全国(県)平均+3)</p>						
		<p>○主体的・対話的で深い学び実現しつつある(質問紙の肯定的回答が全国以上になっている)</p>	<p>○見方・考え方や思考プロセスに重点を置いた指導や授業づくり</p> <p>○伊尾木小学校スタンダードの徹底</p> <p>○学習リーダーの育成と間接指導の工夫</p> <p>○発問の工夫とメタ認知の育成</p> <p>○反省的思考や自己評価を促す振り返りの工夫</p> <p>○算数科で外部講師を招聘して校内授業研究会を行う</p> <p>○家庭学習の手引きの作成と継続的な指導を行い家庭学習の習慣をつける</p>	<p>○全教員が1回以上、算数科で外部講師を招聘して校内授業研究会を行う</p> <p>⇒児童質問紙：「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」「授業は、自分に合った教え方、教材、学習時間などになっていた」「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」(以上全国)、「不思議だな、どうしてだろう、と思ったことを調べていますか」(県)肯定的回答全国以上</p>						
		<p>○タブレット端末を利用して、個別学習や協働学習の充実を図っている</p>	<p>○タブレット活用の実践交流を定期的に行う</p> <p>⇒生徒質問紙、学校評価アンケート等</p>	<p>○(学年に応じて)授業で週3回以上タブレットを活用している</p>						
豊かな心や感性の育成	<p>心豊かで思いやりのある児童の育成</p> <p>① 全国調査児童質問紙「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」の肯定的回答、全国平均値+5.OP以上</p> <p>② 不登校児童のうち、前年度と比較して欠席日数が減少した人数や割合が増加している</p>	<p>○全国調査児童質問紙「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」の肯定的回答、全国平均値以上</p>	<p>○生徒指導の三機能を生かした教育活動特別活動の工夫、縦割り班を活用した活動の実施</p> <p>○道徳授業公開や人権参観日の実施、「高知の道徳」を使った家庭・地域との連携</p> <p>○道徳意識調査：年2回の実施</p> <p>○キャリアシートを活用したキャリア教育の実施</p> <p>⇒</p> <p>○全国学力調査児童質問紙調査</p> <p>○学校生活アンケート</p>	<p>○全国学力調査児童質問紙調査：自尊感情・規範意識の肯定的回答全国平均値以上</p> <p>○学校生活アンケート「学校が楽しい」「みんなで何かをするのは楽しい」の肯定的回答90%以上</p>						
		<p>○不登校児童のうち、前年度と比較して欠席日数が減少した人数や割合が増加している</p>	<p>○QU調査の実施と分析</p> <p>○通常学級に在籍する配慮が必要な児童全員の「個別の指導計画」の作成と継続的支援の実施</p> <p>○OSC等を活用した校内支援会の実施</p>	<p>○QU調査の実施と分析(年2回)</p> <p>○通常学級に在籍する配慮が必要な児童全員の「個別の指導計画」の作成100%</p> <p>○OSC等を活用した校内支援会の実施：年間10回以上</p> <p>⇒前年度と比較して欠席日数が減少した人数や割合が増加している</p>						

健康な体と心の育成・安全管理	<p>児童が健康・安全に過ごせる環境・体制づくり</p> <p>① 全国体力・運動能力調査：体力合計点：全国平均以上</p> <p>② 高知県体力・運動能力、生活実態調査：体力合計点が県平均以上</p> <p>③ 生活リズム調査の点数が向上している</p>	<p>○全国体力・運動能力調査：体力合計点全国平均以上</p> <p>○高知県体力・運動能力、生活実態調査：体力合計点県平均以上</p>	<p>○「わたしたちの体育」「こうちの子供体力・運動向上プログラム」の活用</p> <p>○2回目の体力テストの実施（50m、反復横跳び）</p> <p>○特活と関連付けた体育集会、体育的行事の実施</p> <p>○縄跳び検定カードの活用</p>	<p>○「わたしたちの体育」の活用90%以上</p> <p>○年間を通しての朝運動場5周走及び持久走大会に向けた取り組み</p> <p>○学校評価アンケート「体育が好き」「運動が楽しい」90%以上「体育の授業などを工夫している」80%以上</p> <p>⇒全国体力・運動能力調査：体力合計点全国平均以上</p> <p>⇒高知県体力・運動能力、生活実態調査：体力合計点県平均以上</p>					
		<p>○生活リズム調査の点数が向上している</p>	<p>○1日ごとに保護者、養護教諭と連携した生活リズムチェックの実施</p> <p>○「いおきっこノーマディアデー」の実施</p> <p>○食育の家庭・地域と連携した取り組み（給食試食会、地域人材を活用して調理実習）</p>	<p>○1日ごとに保護者、養護教諭と連携した生活リズムチェックの実施⇒学期に1回以上</p> <p>○学校評価アンケート「望ましい生活習慣を身につける取り組みをしている」85%以上</p> <p>○食育の家庭・地域と連携した取り組み2回以上</p> <p>⇒生活リズム調査の点数が向上している</p>					
開かれた信頼される学校づくり	<p>地域・保護者に信頼される学校づくり</p> <p>① 児童が自ら命を守るために必要な知識・技能を身につけ、それを確認できる授業や訓練が実施できている</p> <p>② 「地域とともにある学校づくり」を推進するとともに、幅広い地域住民等の参画を得て地域全体で児童を見守り育てている</p>	<p>○「児童が自らの命を守るために必要な知識・技能を身につけている」、災害時に「一人で避難できる」：肯定的回答85%以上</p> <p>○学校と地域の連携・協働による教育活動の充実を図り、「地域とともにある学校づくり」を推進するとともに、幅広い地域住民等の参画を得て地域全体で児童を見守り育てている</p>	<p>○南海トラフ地震や台風・大雨、土砂災害等について、発達段階や地域の特性に応じた防災教育を行っている</p> <p>○避難訓練、防災の授業の実施</p> <p>○「高知県安全教育プログラム」の活用</p>	<p>○南海トラフ地震や台風・大雨、土砂災害等について、発達段階や地域の特性に応じた防災教育を行っている</p> <p>○避難訓練年間5回以上、防災の授業5時間以上</p> <p>○「高知県安全教育プログラム」の活用率100%</p> <p>⇒「児童が自らの命を守るために必要な知識・技能を身につけている」、災害時に「一人で避難できる」：肯定的回答85%以上</p>					
			<p>○民生委員定例会への参加、学校運営協議会の開催、地域と連携した見守り活動や地域協働活動の実施</p> <p>○総合的な学習の時間の中に地域についての学習を位置づける</p> <p>○地域貢献の取組として、地域行事に積極的に参加する</p> <p>OPTA主導による夜間避難訓練を地域を巻き込んで実施する</p>	<p>○民生委員定例会への参加、学校運営協議会の開催（年6回）、地域と連携した見守り活動や地域協働活動の実施</p> <p>○総合的な学習の時間の中に地域についての学習を位置づける（3・4年は伊尾木洞、5・6年は銭太鼓）</p> <p>○地域貢献の取組として、地域行事に積極的に参加する</p> <p>OPTA主導による夜間避難訓練を地域を巻き込んで実施する⇒年間3回</p>					